

令和4年第4回定例会

令和5年2月1日 発行

せんなん 議会だより

2023

2

No.84

撮影地：金熊寺の梅林

令和4年第4回定例会について

市議会では、これから本市で取り組もうとしているさまざまな成長戦略、関西国際空港及び地域整備の諸問題に対し調査研究するため「まちづくり等成長戦略調査特別委員会」を設置しました。

もくじ

2～3	新年の抱負
4～6	一般質問
7～10	議案審議
11	委員会報告

市議会
ホームページは
こちら



<http://www.gikai.city.sennan.osaka.jp/>



大阪維新の会
井上 実

一つ一つ政策を
推進することで、
泉南市を前に
進めます。



大阪維新の会
石橋 正敏

令和五年
癸卯
みづのう
ビシッと
整理整頓



副議長
公明党
岡田 好子



本年も何卒よろしく
お願いいたします
泉南市議会議員 一同



議長
未来せんなん
森 裕文

健やかな1年の始まりに心より
お慶びと感謝を申し上げます。
本年卯年は飛躍の年
・う 嬉しいことが沢山訪れ
・さ 最高の年となるよう
・ぎ 逆風にも負けない情熱をもち
本年も皆さまが心身共に健康で
あります様に願います。

しょうかせいよう
頌佳青陽—住民自治の根幹とし
ての議会、市民の皆さまにとつ
て大切な事業を、「行政」と
「議会」という別の組織で二重
のチェックをし、より確かな
事業として結実するよう、切磋
琢磨。



大阪維新の会
谷藤 麻由奈

Change & challenge!!



恭賀新年
私の目標
お年寄りの方、子ども、
お孫さんが居る方も一緒
に楽しく笑顔で暮らせる
世の中を作る事を目指し
ていきたいと思う!



大阪維新の会
古谷 公俊



公明党
澁谷 昌子

新しい年を迎え、泉南市の
未来のために、市民の1人の声
や気づきを大切に、府や国に
繋げて参ります。コロナ後の
これからの時代にも「私たちの
一言が政治を変えられる！」と
の希望を持って!!



未来せんなん
堀口 和弘

しせいつうてん
至誠通天—夢なき者に理想
なし、理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、実行
なき者に成功なし、故に夢な
き者に成功なし。
また一年、不断の努力を大
切にしたいと思います。



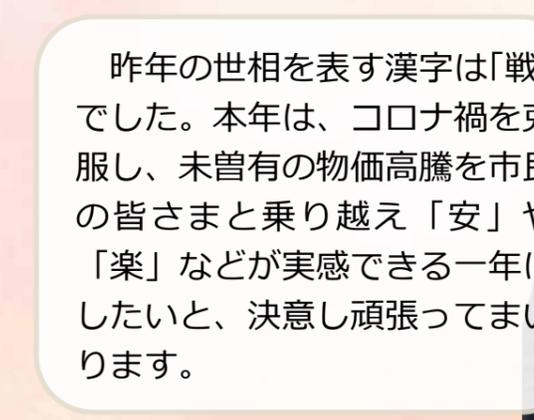
優仁会
河部 優

2023年、卯年にちなんで
1人の万歩より6万市民全員で
力強い一歩を踏みだせる、そ
んな泉南市政をめざし、今よ
りも高くジャンプしてさらに
飛躍できるようがんばります!



優仁会
田畑 仁

2022.7.8を
絶対に許さない。
そして忘れない・・・



公明党
竹田 光良

昨年世相を表す漢字は「戦」
でした。本年は、コロナ禍を克
服し、未曾有の物価高騰を市民
の皆さまと乗り越え「安」や
「楽」などが実感できる一年に
したいと、決意し頑張ってい
ます。



新風会
添田 詩織

皇紀2683年を迎え、皇室の弥栄と国家
国民の隆昌をご祈念申し上げます。
当選から2年が経ち、有難いことに全国
的にも支援者が増え、Twitterフォロワー
数は地方議員で全国一位になりました。発
信力のみならず、当選前から行っている公
園の草刈りボランティア、ママと語る会、
歴史を学ぶ会の開催など、地域に根ざした
活動も変わらず継続し『泉南市をもっと
好きになる』取組みに努めて参ります。



日本共産党
楠 成明

2022年は皆さんにとって、
どのような1年だったでしょ
うか？泉南市の皆さんが幸多
い1年となるように、少しで
もお手伝いできるようにが
んばってまいります。



日本共産党
大森 和夫

こどもは いきいき
おとなは おだやかに
大軍拡・大増税STOPを
平和でも
暮らしでも
希望を持てる
泉南市にしよう!



新風会
谷 展和

2023年がスタートしました。
今年卯年、心機一転して泉
南市が更に飛躍する年になる
様に全力を尽くして参ります。

一般質問



各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。
掲載順位は質問順です。

河部 優 (優仁会)



1. 人権行政について

① 同和行政基本方針及び推進プランの改定にあたって泉南市の人権課題に対する基本認識と差別の現状把握について。小中学校再編計画を進めるにあたって新たなコミュニティ形成を図る取り組み課題について。市民人権意識調査の結果をどのように反映させるか。等について質問。

2. 教育行政について

① 小中学校再編計画に対する審議会答申を踏まえて今後どのように進めていくのか。

3. 都市整備について

- ① 劣悪な道路環境の整備について
- ② 第二阪和国道(26号線)の道路空間再編計画の進捗
- ③ 市有財産の活用方策について(鳴一小・学校プール等)

4. 子ども施策について

① 子ども基本法の施行と子ども家庭庁の設置について

井上 実 (大阪維新の会)



1. 防災について

学校再編時の避難場所については民間施設等の協力を得ながら確保できるよう取り組む必要がある。新設学校の地下シェルター設置に関しても国の動向に注視したい。

2. きれいなまちづくりについて

アドプト・プログラムの周知と拡充を要望。清掃ボランティア団体の把握と用具等の貸出を要望。

➡ 道路課所管のアドプト・プログラム参加者には事前に連絡をすることで貸出可。

3. 観光と広域連携について

泉州ベイエリアを活用したインバウンド獲得に向けた、市場調査の必要性を泉州都市制度勉強会にて議題とすることは可能。泉佐野市と連携したサイクリングロードの設定について検討していく。

4. 公共施設整備について

令和5年度の道路舗装の修繕費を令和3年度と比較し約2倍以上の予算を予定している。

澁谷 昌子 (公明党)



1. 子育て支援について

① 「出産・子育て応援交付金事業」について。支給方法と市独自の出産祝い品は？

➡ 1月上旬から現金給付にて開始。市独自のギフトは地場産業を生かした記念の品を。

② 伴走型相談支援と経済型支援について。妊娠8か月前後に相談支援をいれては？

➡ 妊娠8か月前後にアンケート調査を実施し希望者に面談を実施する。

2. 子ども支援について

① 子どもの居場所づくりについて。

② ランドセル症候群について。

3. 女性の健康支援について

① 「子宮頸がんワクチン接種助成」について。令和5年4月から定期接種となる、9価HPVワクチン接種の対象者への周知方法は？

➡ 定期接種対象者、キャッチアップ対象者すべてに個別通知を実施する。(今年度内)

4. コミュニティバスについて

① バス停のベンチ設置について。

添田 詩織 (新風会)



1. 北朝鮮人権侵害問題啓発週間について

- ▶ 今年度の当市の取り組み
 - ・ 映画「めぐみへの誓い」上映
 - ・ イオンモールでの人権パネル展
 - ・ 広報掲載

▶ 市長は9月議会において「拉致問題に関しては今解決できていない問題。大阪府と泉南市で丸となって当然声をあげていく。12月の啓発週間には自らブルーリボンバッジを付けて推進していく姿勢だ。」と答えたが、実際には啓発週間ブルーリボンバッジの着用はされておらず、昨年度まで開催されていた庁舎内でのポスター掲示、アニメめぐみの上映、樽井公民館でのパネル展示も今年度開催されていない。何らかの変節があったかを問うたが、市長は理由に関して一切答弁せず。

議会でもなされた約束・市民との約束を簡単に破る行為は、泉南市議会・泉南市全体の信用を失う行為に繋がる為、市長の猛省を要求。

2. 文化ホール等の利用条件・耐震問題について

- ▶ 稼働率を上げるために文化ホール条例(利用料金の引き下げ)の改正を要望。→ 必要性も含めて検討。
- ▶ 老朽化した設備の改修工事と機材の入れ替えを要望。→ 文化ホール協議会等で協議して進める。

3. 小中学校の転入・編入について

- ▶ いじめ・不登校・障害児の観点から質問。痛ましい事件を今後絶対に起こさないためにも、教育的配慮の観点で見極めが重要。どんな悩みの人がどこに相談すればいいか一目でわかるよう、相談窓口の透明化を要望。

谷藤 麻由奈 (大阪維新の会)



1. 地域猫活動について

- ・ 公益財団法人どうぶつ基金発行のさくらねご無料不妊手術チケット(行政枠)の進捗とさくら猫の助成金について。
- ➡ 令和5年度から行政枠の活用実施に向けて、只今準備中。
- ➡ 助成金についても今後検討。(但し、まずは一般財源を利用せずふるさと納税やガバメントクラウドファンディング等の活用を再度要望)。

2. 防災について

- ・ ペット同行避難が可能な場所確保、及びペットの飼育主向けのガイドライン整備の進捗状況について。
- ➡ 現在泉南市内の14カ所ある小中学校で承認を頂き、車両避難が可能な場所も確保済み。
- ➡ ガイドラインは、他市事例を参考に現在整備中。
- ・ 災害時におけるペット同行避難訓練実施の予定について。
- ➡ 専門機関と連携を進めつつ、検討。

3. 自治体におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)推進について。

- ・ 今後のデジタル化推進計画の具体的な取り組みについて。
- ・ デジタル人材確保及び育成について。
- ・ 外国語対応窓口について。
- ・ ハブリックコメント等、導入について。
- ➡ DX推進計画は只今策定中。
- ➡ 必要性を感じている。
- ➡ これから前向きに検討、計画予定。
- ※ AIチャットボットや多言語対応タブレット導入を提案しました。

4. 不登校児童・生徒、及び親御さんの支援について。

- ・ 当市における不登校児童生徒の現状について。
- ・ 保護者、学校、行政との連携はどのように行っているかについて。
- ➡ ※ 時間切れのため、次回に再質問致します。

田畑 仁 (優仁会)



泉南市の人口減少が進む中、大型宗教団体の人口比率の把握が必要であると苦言を呈した。また、泉南市の歴史の中で大型宗教団体との公共工事の協力実績についても同様に質問を行った。今後、大型宗教団体と泉南市との関係の把握が必要だと要望した。

次に何故、泉南市の非課税世帯の割合が大阪府で群を抜いているのか、約8,600世帯、約32%超えは異常であると指摘し、今後、原因追及が必要であると強く要望した。是非、YouTubeの録画放映をご覧下さい。

石橋 正敏 (大阪維新の会)



地方自治体における子ども政策に関する連携体制の事例把握調査について
こども家庭庁設立準備室(令和4年9月)

事例として寝屋川市の「首長部局の第三者性を活かした、いじめ解消プロセスへの積極的関与」を紹介

過去最多20万7,659件
児童相談所の虐待相談件数

1年間の虐待死事例 (R2.4~R3.3) 計49人
0歳児が1.5週に1人

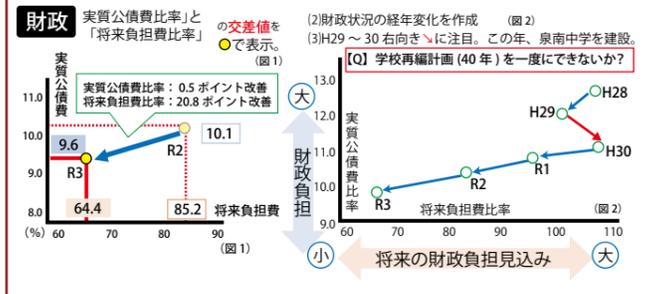
32人
0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳上

令和3年度中に、全国の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は過去最多増加した件数です。虐待により死亡する事件は後を絶たず、かけがえのない子の命が失われています。衝撃的な事実が、多死に至るケースで、32人の0歳児が占めています。約65%を占めています。0歳児が3週に1人、加害者は身内です。児童虐待の未だ防止や重篤化をさせない取組の強化を切望。

令和3年度中に、全国の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は過去最多増加した件数です。虐待により死亡する事件は後を絶たず、かけがえのない子の命が失われています。衝撃的な事実が、多死に至るケースで、32人の0歳児が占めています。約65%を占めています。0歳児が3週に1人、加害者は身内です。児童虐待の未だ防止や重篤化をさせない取組の強化を切望。

寝屋川市 危機管理室 監察課

訪問





スマートフォン等で、二次元コードを読み取ると、録画映像のページへアクセスできます。



https://machihiro.com
せんなん議会だよりはアプリ配信中

議案審議

提出された議案の中から、主な質疑を要約してお知らせします。

大森 和夫
(日本共産党)



1. 子どもの権利条例に基づき、こども第1の市政を
 - ・一人ひとりが大事にされる少人数学級の実施を。
 - ・子どもと親が安心して相談できる窓口をつくること。
 - ・不登校について→学校復帰を前提にしない支援を。
2. 西信達義務教育学校（仮称）について
 - ・1年から9年生（中3に相当）が西信中に新設する校舎に通う。
 - ・小学校の卒業式、中学校の入学式がない→6年の飛躍がない。
 - ・西信小も西信中も大規模改修する分離型の小中一貫校が良い。
 - ・小中の校舎を一つにするのは、経費削減が目的か。
 - ・子どもや地域の声を聞かず、学校の統廃合を前提にした計画である。
3. 泉南アスベスト資料室（館）の設立を求める

楠 成明
(日本共産党)



1. コロナ対策について
 - ・大阪府内の9歳以下の子どもへの検査キットの無償配布が11月限定で実施される。
 - ・年齢や期限に制限を設けない無料配布を求める。
 - ・臨時発熱外来は年末年始だけでなく、2023年1月15日以降も継続するように求める。
 - ・給食費の無償化は来年度以降も継続して実施すること。水道料金の減免の実施を。
2. 教育問題について
 - ・地場産品の食材を増やし、安心・安全でおいしい給食にすること。
 - ・中学校給食の食器を漆器製に変更すること。ランチボックスでは味気ない。
3. 高齢者の補聴器購入費用の助成について
 - ・高齢者生活に関するアンケート（聞こえの問題も調査項目になっている）の回収が進んでいるが、早期の助成制度の実現を求める。
4. 泉南市のCO₂排出量削減の実行計画を策定し、実行できる体制づくりを求める。

古谷 公俊
(大阪維新の会)



1. 新型コロナウイルス感染対策について ※市の接種状況は？ ※オミクロン株ワクチン接種促進について ※8波・9波の対策は？
2. いじめ問題について ※第三者委員会/その後、進捗状況は？ ※先日、報道番組でドキュメンタリーが放映されたが視聴されたのか？ また視聴されたらどのように感じたか？ 保護者の方と教育委員会の溝を埋める為には？
3. 災害に強い街づくりについて ※被災地自治体の防災協定は？ ※他府県との防災協定の実現は？ ※新たな避難場所設置や地域と連携について ※防災と福祉の連携について
4. ふるさと納税について ※令和4年度の状況は？ ※市の新たな取り組みの状況と今後の取り組みは？ ※新たなサービスPayPay商品券導入について ※新たな物価高に対して地域応援サービス（d払い/auPAY）地域店舗の応援について

堀口 和弘
(未来せんなん)



1. まちの活性化について
 - ・市街化調整区域における企業誘致が必要。これによる経済効果や財政効果を生み出す方策は？
 - ・和泉砂川駅につながる砂川樫井線の進捗状況は？
 - ・府の中期計画から抜け落ちた泉佐野岩出線について、市としてどのように考えるか？
 - ・信達市場には本陣跡や徳川家ゆかりの真如寺があるが、歴史的景観を生み出す道路整備について
2. 教育問題について
 - ・特別支援学校や通級指導教室における文科省の通知について、保護者や現場の声を聞いて進めているか？
 - ・学校現場における保育所等訪問の活用について
 - ・就学指定校の考え方について
3. 家庭児童相談室等における相談支援の強化について

議案第3号 指定管理者の指定の期間の変更について

浜保育所の指定管理者に管理させる期間を令和6年3月末まで延長します



浜保育所について、令和6年4月に民営化するまでの期間、現在、通っている児童の保育環境を維持するため、指定管理者（社会福祉法人「高陽会」）の指定の期間を延長するもの。

【今後の予定】

- 令和5年1月 新園舎の建設工事着手
- 令和6年2月 新園舎工事完了
- 令和6年4月 幼保連携型認定こども園として事業開始

問 令和6年4月以降、民営化後の病児保育などの事業の継続は？ 定員、職員の配置は？

答 定員は現在の120名から135名に増え、職員数については、監督職の主任保育士が1名配置されていたが、認定こども園になれば、主幹保育教諭が2名必要となることから、1名増える。また、現在行っている病児保育や一時預かり、延長保育は継続される。

反対討論 国が安上がりな保育を推進してきた結果、子どもの置き去りや虐待など、保育の質の低下が大きな問題になっている。コロナ禍で保育士の負担は大きくなっているが、配置基準の引き上げや賃金の底上げも進んでいない。泉南市は5園あった公立保育所を1園にまで減らしたが、公立保育所は泉南市の保育を守る役割を担うもの。指定管理やまた民営化にするのではなく、公立保育所を増やすとともに、保育環境の充実を求める。

議案第4号 指定管理者の指定について

文化ホールの指定管理者が決まりました



文化ホールの管理について、国際ライフパートナー株式会社（現在の指定管理者）に令和5年4月1日から令和10年3月31日まで指定するもの。

問 指定管理者の応募について、2者のうち1者が辞退したことについて、市の考えは？

答 文化ホールについては、老朽化が進んでいることから、市は最低限の維持、補修の考えから、応募のあった1者については、事業収入では採算がとれないと判断したと考える。

問 老朽化した文化ホールの管理、運営は大変だと思われるが、今後、市と指定管理者との連携が重要と思われることについては？

答 文化ホール協議会や指定管理者との定例会議などを通じ、連携を密にし、利用率、サービスの向上に努める。

反対討論 国際ライフパートナー株式会社を引き続き指定管理者に選定されたが、文化ホールは、ホールとしての機能を十分に活用できる状態ではない。市民が文化・芸術を鑑賞し、参加し、創造することができるように整備することは泉南市の責務であり、文化ホールの改修をすぐに行うことを求める。利益を生み出さなくては成り立たない民間企業でなく、市の直営か文化振興を目的とする非営利団体に運営を委託すべき。

議案審議

すべての議案の賛否一覧は裏表紙に掲載しています。



総務産業常任委員会
(会議のようすはこちら)



厚生文教常任委員会
(会議のようすはこちら)



令和4年度予算審査
特別委員会
(会議のようすはこちら)



12月16日議案審議
(会議のようすはこちら)

議案第5号 裁判上の和解について

QRコード誤掲載について、裁判の和解 手続きを進めます



税金や公共料金の支払通知書に同封したチラシのQRコード誤掲載に関する損害賠償請求反訴事件（大阪地方裁判所岸和田支部令和3年(ワ)第411号不当利得返還等請求事件及び令和3年(ワ)第564号損害賠償請求反訴事件）について、裁判所の和解勧告を受け入れ、相手方と和解しようとするもの。

問 事件が発生した原因は何か。また、今後の対策について。

答 印刷業者が間違ったQRコードを作成したこと、また、市の校正が不十分であったこと、市及び印刷業者の双方に原因があったと考える。今後は、仕様書は指示する項目を具体的に明記する、校正依頼は口頭で行わず文書やメールで行う、確認作業は複数人で行うなど、再発防止に努める。

議案第8号 泉南市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について、ほか2件

現行の「泉南市個人情報保護条例」を 廃止し、新たに「泉南市個人情報保護に 関する法律施行条例」を制定します (令和5年4月1日施行予定)



「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律（令和3年法律第37号）」の成立により、「個人情報の保護に関する法律」が改正され、令和5年4月から同法律が地方公共団体に直接適用されるため、本市の関係条例を整備するもの。

問 市民の生活に関わる重要な案件はパブリックコメントを実施すべきと考えるが、実施しなかった理由は。

答 法律の施行条例であることから、法律と矛盾、接触する規定については許容されないことや、意見などの反映が限定的になると考えるため、パブリックコメントは実施しなかった。

反対討論 国はデジタル改革を進めるため、データ利活用しやすい仕組みづくりを進めている。一方、自治体の個人情報を企業の利益につなげるため、漏洩や汚職事件も数多く起きている。一度、漏れた情報は流通・売買され、取り返しがつかない。集積された個人のデータが、本人の知らないところでやりとりされ、本人に不利益な使い方をされる問題が噴出している。国も市も個人情報の保護の取り組みが不十分なので、本条例に反対する。

議案第16号 令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第8号）

原油価格等の高騰に伴い、48,043千円の 光熱水費を増額補正



問 再生可能エネルギーに転換すれば値上げの影響を受けにくいのではないか。

答 今後、建物の建て替えあるいは改修する場合は太陽光発電パネルの設置等を検討する。

議案第16号 令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第8号）

フードバンクを運営する団体に450千円の補助金を 増額補正

問 昨今注目度が上がってきているが、継続的な支援は考えているのか。

答 国からの補助金の活用及び広報紙に物品提供の依頼を掲載する等の支援を行っていききたい。

議案第19号 姉妹都市提携の締結について

フィリピン共和国ダバオ市と教育、文化、 観光などの分野において交流を促進します



フィリピン共和国ダバオ市との姉妹提携の締結にあたり、議会の議決を求めるもの。

賛成討論 泉南市の対岸にある関西国際空港が開港して28年が過ぎた。この間、泉南市は国際都市としながらも海外の国や地域と姉妹都市として締結が無い。今回フィリピン・ダバオ市との締結は教育や経済面など多くの交流が見込め、泉南市にとっても第一歩となる。これを契機として更に交流国の選定を行ってほしい。

議案第20号 泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、ほか2件

議会議員、特別職及び職員の期末(勤勉)手当の 支給月数や給与月額などの見直しを行います



議会議員の令和4年度の期末手当の支給月数を年間0.100引き上げ、年間4.350カ月とし、特別職、一般職についても期末・勤勉手当の見直しを行うもの。また、若年層や任期付職員などの給与についても見直しを行う。

賛成討論 三議案とも、同様の賛成討論を行った。コロナ対策を含め、市役所は非常に多忙化し、また、新しい街づくりにも邁進しているので、職員の給与アップについては、絶対的に必要だと判断で、全面的に賛成する。

反対討論 泉南市においては、まだまだ直面する課題が山積しており、将来的には財政も赤字に推移する見通しとなっている。改革を先導していく議員や特別職においては、身を緩めるべきではないと考える。基本的には人事院勧告には準ずるものだと認識はするが、行政と議会が両輪となって泉南市を前に進める覚悟を示すべきだと考える。

意見書を提出しました



意見書とは、地方自治法第99条の規定により、市の公益に関することについて議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を国や関係行政庁に対し提出するものです。



意見書全文はこちら



12月16日議案審議
(議員提出議案質疑等)

シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

要旨

インボイス（適格請求書）制度が令和5年10月に導入されるにあたり、少額収入しかないシルバー人材センターの会員の手取り額がさらに減少することなく、センターの安定的な事業運営が可能となる措置として、センターの会員への配分金については、インボイス制度の適用除外とするなどの措置を講じるよう求めるもの。

反対討論

シルバー人材センターの社会的役割や意義を深く理解。国が経営支援を行うべき。厚生労働大臣は「インボイス制度は複数税率で適正課税を行うために必要なもの」であり、「ほとんどが課税取引と想定、特別措置を講じる特殊性があるとは言い難く、公平性から課題」、「役割を一層発揮いただけるよう経営基盤強化へ支援を検討」、財務大臣は「安定的事業運営継続へ厚生労働省と連携」と国会で答弁。厚生労働省は、手数料増、安定的事業運営確保、適正価格を知事へ依頼。就業機会拡大の事業創設、受注件数増。安全安心な就業環境、契約等をシルバー人材センターと調整中。補正予算確保検討。国が補助金制度を見える化、経営促進、市場活性を促進し、懸念される事業者支援を追求すべき。

賛成討論

来年10月から導入予定のインボイス制度をシルバー人材センターの会員に適用しないことを求めている。インボイス制度は消費税納税の義務がなかった年間売り上げ1000万円以下の事業者が納税義務を負わせ、経済的・事務的負担増を強いるものである。商店や飲食店、小規模事業者や作家などフリーランス、俳優や声優など劇団関係者、個人タクシーや軽運送業者、大工の一人親方などがインボイス制度の撤回を求めている。

(提出先)
内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長



带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

要旨

体内に潜伏した水ぼうそうのウイルスが、加齢や疲労、ストレスなどの免疫低下によって、再び活性化し、皮膚炎などを発症するもので、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている。発症予防には、ワクチンが有効といわれているが、費用が高額なことから、ワクチン接種の定期接種化、助成制度の創設を求めるもの。

(提出先)
内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長



新たな特別委員会が設置されました

(名称) まちづくり等成長戦略調査特別委員会
(委員長) 田畑 仁 (副委員長) 楠 成明
岡田 好子、添田 詩織、谷藤 麻由奈、石橋 正敏、竹田 光良、堀口 和弘

委員の構成が変わりました

学校等公共施設調査特別委員会
(委員長) 大森 和夫 (副委員長) 澁谷 昌子
井上 実、谷 展和、古谷 公俊、竹田 光良、河部 優、森 裕文

泉南市議会議員 行政視察報告

子どもの貧困対策について、本市より先進的な事業・施策について調査・研究するため、下記の議員を派遣し、先進地の事例を視察しました。
(参加者：堀口 和弘、岡田 好子、添田 詩織、谷藤 麻由奈、井上 実、澁谷 昌子、谷 展和、河部 優)

【視察先：沖縄県うるま市】

子どもの貧困対策について

①うるま市若者居場所運営支援事業について

困窮世帯の若者（概ね12歳～18歳）であって、かつ不登校やひきこもり、非行などの専門的な支援を要する若者などに対して、食事や生活支援、キャリア形成支援等の専門的な支援を行う若者の居場所を設置及び、家庭支援員を配置し、学校への登校や進学、就職など自立に向けた総合的な支援を行っている。

②ひとり親家庭生活支援事業 マザーズスクエアうるまについて

沖縄県振興特別推進交付金（県8割、市2割負担）を活用し、様々な課題を抱える母子と一緒に生活しつつ、既存の社会インフラ（民間アパート等）を活用し、生活全般のサポートや就労支援、育児支援や児童に対する学習支援等、総合的な支援を実施している。



沖縄県浦添市

【視察先：沖縄県浦添市】

子どもの貧困対策について

①無料塾について

毎年事業者選定を行い、低所得世帯の子どもに対し学習支援、食事の提供、送迎の実施を行い学力の向上を図っている。

②子どもの貧困対策支援員配置事業について

子どもたちが集う場所に貧困対策支援員（てだこ未来応援員）が日々出向き、学校の先生やその他と連携しながら、支援を必要としていながらも未だ支援に繋がっていない子どもたちを探し出し、行政（生活保護や就学支援等）や社協、民間団体等が実施する様々なサービスへと繋いでいる。



沖縄県うるま市

議案番号	案件名	結果	大阪維新の会				公明党			新風会		日本共産党		未来せんなん		優仁会	
			石橋 正敏	井上 実	谷藤 麻由奈	古谷 公俊	澁谷 昌子	岡田 好子	竹田 光良	谷 展和	添田 詩織	大森 和夫	楠 成明	森 裕文	堀口 和弘	河部 優	田畑 仁
泉南監報告第14号	例月現金出納検査結果報告	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉南監報告第15号	例月現金出納検査結果報告	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉南監報告第16号	例月現金出納検査結果報告	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
議案第1号	泉南市公平委員会委員の選任について(藤原 八重子氏)	原案同意	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	
議案第2号	人権擁護委員を推薦するための意見を求めるについて(奥 加奈子氏)	適任と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議案第4号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議案第5号	裁判上の和解について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	泉南市議会議員及び泉南市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	泉南市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	泉南市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議案第9号	泉南市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議案第10号	個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
議案第11号	職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	令和4年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	
議案第18号	令和4年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	姉妹都市提携の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	令和4年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	令和4年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
委員会提出議案第1号	泉南市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第3号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議員提出議案第4号	带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	閉会中の継続調査について	継続調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	学校等公共施設調査特別委員の選任について(河部 優、森 裕文)	選任	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委員会提出議案第2号	特別委員会の設置について(まちづくり等成長戦略調査特別委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	まちづくり等成長戦略調査特別委員の選任について(岡田 好子、添田 詩織、谷藤 麻由奈、楠 成明、石橋 正敏、竹田 光良、田畑 仁、堀口 和弘)	選任	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。

編集後記

今号より議会報編集委員長になりました谷藤 麻由奈です。
6人の委員で編集し、年4回の定例会ごとに発行していきます。
編集長としての年間目標は、一人でも多くの方に議会だよりを見ていただくことと泉南市のマスコットキャラクターである泉南熊寺郎の周知です。本年も宜しくお願いします。

委員長 谷藤 麻由奈 副委員長 楠 成明
委員 添田 詩織、澁谷 昌子、河部 優、堀口 和弘



【訂正とお詫び】

議会だよりNo.83(令和4年12月1日発行)におきまして、6ページ下欄の見出し内容に誤りがありました。

正しくは「泉南市いじめ再調査委員会の設置に向けた条例の整備に関する議案が可決されました」です。訂正いたしますとともにお詫び申し上げます。